

第58回日弁連人権擁護大会プレシンポジウム

成年後見制度と意思決定支援

～意思決定に困難を抱える人を
支え合う社会を目指して～



🌸 日時：平成27年9月26日（土）
13時00分～16時30分
（開場12時30分）

🌸 場所：熊本大学工学部百周年記念館多目的講義室
（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学黒髪南地区キャンパス）

主催：熊本県弁護士会

共催：日本弁護士連合会・九州弁護士会連合会

後援：熊本県介護支援専門員協会・熊本県（予定）・熊本市（予定）



参加費
無料

手話通訳及び
要約筆記あり
(予定)

事前申込
不要

1 ごあんない

自分のことを自分で決め、自分らしい人生を歩いていくこと。それは、全ての人にとって、幸せに生きるために欠かせないものです。そのことは、判断能力が不十分とされた場合も変わるものではありません。

しかし、現在の成年後見制度においては、判断能力が不十分とされた成年被後見人本人を保護の客体とみなし、本人が決められることが必要以上に制限されています。

障害者権利条約12条2項では、法的にできること（法的能力）の平等性が定められており、意思決定可能な行為についてまで一律に制限する成年後見制度は、その条項に反しているのではないかと問題視されています。

諸外国では、人は誰もが、困難はあっても、必要な支援さえあれば、自ら意思決定をすることができるという認識のもと、原則として意思決定可能な行為を制限することのない「意思決定支援」の施策が採られています。

ご一緒に、既に実践されている外国の意思決定支援の在り方や、取り組みなどを学んでみませんか。

2 プログラム（予定）

◇開会挨拶

◇イントロダクション 説明者：田上裕輝弁護士（熊本県弁護士会）

◆講演 1

講師：松隈知栄子弁護士（日弁連高齢者・障害者権利支援センター委員）

演題：サウスオーストラリア州における意思決定支援（SDM）について

◆講演 2

講師：池原毅和弁護士（内閣府障がい者制度改革推進会議差別禁止部会委員）

演題：意思決定支援における問題点及び支援体制等（仮）

◆リレートーク

精神科医

介護支援専門員（ケアマネージャー）

成年被後見人のご家族

◇質疑応答

◇閉会挨拶



【地図】



熊本大学工学部百周年記念館（黒髪南地区キャンパス）

シンポジウム会場

【JR熊本駅から】
産交バス：楠田地、武蔵ヶ丘行き等「熊本大学前」下車
【熊本空港から】
空港リムジンバス熊本駅行き「通町筋」下車、
「水道町」から産交バスで楠田地、武蔵ヶ丘、大津行き等
「熊本大学前」下車
【交通センターから】
産交バス：楠田地、武蔵ヶ丘、大津行き等「熊本大学前」下車
【JR竜田口から】
産交バス：交通センター行き「熊本大学前」下車
電鉄バス：交通センター行き「熊本大学前」下車

* 熊本大学の駐車場は利用できませんので、お越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。

お体が不自由な方で駐車場を利用されたい方は事前にお申し込み下さい。

【問い合わせ先】 熊本県弁護士会 〒860-0078 熊本市中央区京町1丁目13番11号

TEL：096-325-0913 FAX：096-325-0914

